

# Fairy TopIX 2020 候補作一覧

## ◇ 推理将棋・プルーフゲーム部門 候補作一覧

---

推1～推6	WFP作品展	P2～P4
推7～推9	その他	P5～P6
推10～推43	詰将棋メモ出題	P7～P29

候補作は全43作。基本2020年にネット上に掲載された作品となります。2019年は32作ですので、10作増となりました。また今期も短編・中長編の区分けをなくしております。ご了承下さい。目次の通り掲載年月日順ではなく、発表場所別に分類しております。

## 推1 2020/1 はなさかしろう作

All-in-推理Shogi 問1

[条件]

- ①6手で詰み
- ②5筋に着手した

<第118回WFP作品展 118-9 >

54v歩 55歩 56v歩 57歩成 56v歩 58v玉 まで 6手 正解者：4名

## 推2 2020/1 はなさかしろう作

All-in-推理Shogi 問2

[条件]

- ①8手で詰み
- ②すべての着手は通常将棋ルールの合法手だった
- ③飛の手に対して成の手で応じたことがあった
- ④ひとつの枱の斜め隣への着手が先後通算3手続いたことがあった

<第118回WFP作品展 118-10 >

76歩 34歩 58飛 88角成 68玉 95角 77桂 同馬 まで 8手 正解者：3名

### 推3 2020/2 はなさかしろう作

All-in-推理Shogi 問3

[条件]

- ① 7手で詰み
- ② 後手の着手は全て先手陣内の駒を先手陣外に出す手

<第119回WFP作品展 119-7 >

72v飛 76v歩 77桂 65v桂 53桂成 44v角 62v玉 まで 7手 正解者：4名

### 推4 2020/2 はなさかしろう作 (余詰・修正)

All-in-推理Shogi 問4

[条件]

- ① 7手で詰み
- ② 7筋への先手の2度目の着手は5手目の72金

<第119回WFP作品展 119-8 >

76歩 32飛 33角成 32v馬 72v金 62v飛 42v玉 まで 7手 正解者：4名

## 推5 2020/10 はなさかしろう作(余詰)

### 推理将棋×透明駒 #1(3解)

[条件]

- 駒2枚を透明化した
- 3手で詰んだ

※上記2条件を満たす3解のうち、例示した解「31X -X 21銀 まで 3手」以外の2解を解答してください。

<第126回WFP作品展 126-6>

- (1) 18飛 29X -X まで 3手
- (2) 99角(X=98玉) 87玉 88飛 まで 3手 正解者：5名

## 推6 2020/11 はなさかしろう作(余詰)

### 推理将棋×透明駒 #2

[条件]

- 駒1枚を透明化した
- 4手で詰んだ
- 通常駒を取る手は1回

<第127回WFP作品展 127-3 >

- 48玉 49X 38玉 39金(49X=全) まで 4手 正解者：2名(実質1名)

## 推7 2020/3 Pontamon作 (2回条件:不詰)

銅だった 9手×2

会話

「件名が『銅だった』の空メールが来たけどオリンピックの話？」

「9手で詰めた将棋の話なんだ」

「銅と言えば、銅将や酔象の駒がある中将棋の話かな？」

「いや、本将棋で同の付く手を先手から見て金の右隣へ指して詰めたんだ」

「なるほど、金へんに同で銅か。それなら僕も経験あるよ。王手2回だろ？」

「いや、僕は初王手で詰めたんだ」

共通条件

- 9手で詰み
- 最終手は同の付く手を先手から見て金の右隣へ指した

共通条件を満たす、王手1回と2回のそれぞれの手順を解答してください。

<東京オリンピック開催?記念作品展 第2番>

【王手1回】

76歩 52玉 33角生 51金右 同角生 42銀 72金 62銀 同角成 まで 9手

〔王手2回〕

76歩 52金右 33角生 42金寄 同角生 52玉 61金 51金 同角成 まで 9手

正解者：3名

## 推8 2020/3 Pontamon作

### 金銀を取った

#### 会話

「金を取った、銀も取った」

「オリンピックでメダルを取ったの？」

「いや、将棋だよ。銅は無いけど同の手で金銀を含む3つの駒を取ったんだ。五輪と言えば5筋の手と5段目の手もあったね」

「それで結果は？」

「駒成は無くて10手で詰めたよ」

#### 条件

- ・駒成なく10手で詰み
- ・同の手で、金銀を含む3つの駒を取った
- ・5筋の着手と5段目の着手があった

<東京オリンピック開催？記念作品展 第3番>

76歩 34歩 55角 同角 88銀 同角不成 79金 同角不成 48銀 68金 迄 10手  
正解者：3名

## 推9 2020/3 Pontamon作

### 五輪4回

#### 会話

「僕は初めてですが、日本でのオリンピックは今回で4回目なんです」

「64年東京、72年札幌、98年長野。五輪4回を見ることになるとは」

「おっと、成駒の着手がない11手で詰んじゃった」

「五輪4回なんて言ったら、5段目着手が3～6筋の4回あった」

「5段目着手の次の5段目着手が一度も隣の筋にはならなかったですね」

#### 条件

- ・成駒の着手は無く、11手で詰み
- ・3～6筋の5段目着手があり、その着手順が隣の筋にはならなかった

<東京オリンピック開催？記念作品展 第4番>

76歩 32飛 33角生 52玉 42角生 55角 77桂 35飛 65桂 45飛 53桂成 まで 11手  
正解者：2名

## 推10 2020/1 緑会作

銀世界

31手

「一面に雪が積もってきれいだね。あれを見ながら指し初めをしようか。

私は先手で令和2年に因んで最初の3手を2筋に指すよ。

その後は敵玉を詰ませる手以外はひたすら左銀を動かすことにするよ」

「じゃあ、後手の僕は元旦に因んで右銀を11手連続で動かすよ。

また、4手目を6二銀にして、歩と金の手は指さないことにするよ」

「予定通り進んで私が詰ませて勝ったね。

手数を数えてみると31手なのか。よし平成31年を惜しんでいることにしよう」

(条件)

- ・ 31手目で先手が詰ませた
- ・ 先手は最初の3手を2筋に指し、その後敵玉を詰ませる手以外は左銀を移動させた
- ・ 後手は右銀を11手連続で移動させた
- ・ 後手は4手目を6二銀として歩と金の手がなかった

<詰将棋メモ 第124回出題 124-1>

26歩 42玉 25歩 62銀 24歩 71銀 68銀 32玉 79銀 62銀 68銀 71銀 79銀 62銀 68銀 71銀 79銀 62銀 68銀 51銀 79銀 42銀右 68銀 51銀 79銀 42銀右 68銀 51銀 79銀 42銀右 23歩成 まで 31手 正解者：15名

## 推11 2020/1 Pontamon作

### 2020と言えば 20手

「明けましておめでとう」

「おめでとう。今年は2020年、20と20と言えば？」

「そりゃ、20枚対20枚の駒で戦う将棋だよ」

「今年は令和2年だから、2筋の着手だけで指し初めと行くか！」

「では、お願いします」

「互いに駒成りすることもなく、この20手目で詰んだな」

「参りました。ルールを忘れて2筋以外の手を1手指してしまっでごめん」

「僕は歩で角を取ったけど、23へ不成した歩で22の角を取っていれば違った展開だったと思うよ」

(条件)

- ・駒成なく20手で詰んだ
- ・先手の1手以外は全て2筋着手
- ・後手は歩で角を取り、先手は23へ不成した歩で22の角を取らなかった

〈詰将棋メモ 第124回出題 124-2〉

26歩 24歩 25歩 同歩 同飛 27歩 22飛不成 同飛 28角 同歩不成 同銀 同飛不成  
24歩 29飛不成 23歩不成 28飛不成 38金 22角 27金 29飛打 まで20手

正解者：17名

## 推12 2020/1 Pontamon作

2020年の指し初め 11手

「明けましておめでとう」

「おめでとう。早速、指し初めするか」

「じゃ、お願いします。2020年はどんな年になるかね」

「東京オリンピックでは日本選手に金銀銅のメダルを沢山取って欲しいね」

「おっと、駒成はなかったけど、この11手目で詰みだ」

「君は1月1日らしく11手とか1筋への大駒の連続着手があって、僕は金銀同の順で3連続着手したね」

(条件)

- ・駒成なく11手で詰み
- ・後手は金、銀、同の順の着手を連続で指した
- ・先手は1筋への大駒の連続着手

<詰将棋メモ 第124回出題 124-3>

76歩 52玉 33角不成 51金右 22角不成 62銀 44角不成 同歩 18飛 42角 16角  
まで 11手 正解者：18名

## 推13 2020/2 Pontamon作

3の倍数の駒成 9手

「9手で詰んだ対局は、3の倍数の手番は異なる段での駒成だった」

「聞いた聞いた。銀の着手は無かったらしいね」

(条件)

- ・9手で詰んだ
- ・3手目、6手目、9手目は異なる段での駒成
- ・銀の着手は無かった

<詰将棋メモ 第125回出題 125-1>

76歩 32飛 33角成 42金 32馬 88角成 72飛 52金上 71飛成 まで 9手  
正解者：19名

## 推14 2020/2 けいたん作

### 初手と最終手だけ違う駒 11手

「さっきの将棋11手で詰んだんだって」  
「先手は初手と最終手以外同じ駒しか動かしていないな」  
「後手は2手目以外同じ駒しか動かしていないね」  
「後手は5筋の手を2回、6筋の手を3回指したな」  
「とどめは歩頭の金打ちだったね」

(条件)

- ・ 11手で詰み
- ・ 先手は初手と最終手以外同じ駒しか動かしていない ※
- ・ 後手は2手目以外同じ駒しか動かしていない ※
- ・ 後手は5筋の手を2回、6筋の手を3回指した
- ・ とどめは歩頭の金打ちだった

※駒成後は別の駒とします。

<詰将棋メモ 第125回出題 125-2>

76歩 54歩 77桂 62玉 85桂 53玉 73桂不成 64玉 61桂成 65玉 75金 まで 11  
手 正解者：22名

## 推15 2020/2 ミニペロ作

長い話 12手

「長い話をしよう。3手目に4筋の手、12手目に8マス移動して終わりじゃ」

「ええっ、もう終わりなの」

「そう、成る手もない。どうじゃ、長い話じゃろう」

「行こっ！」

(条件)

- ・12手目の8マス移動する手で詰み。
- ・3手目は4筋
- ・成る手なし

<<詰将棋メモ 第125回出題 125-3>

68飛 34歩 48玉 77角不成 36歩 68角不成 37玉 95飛 26玉 59角不成 16玉  
15飛 まで 12手 正解者：19名

## 推16 2020/3 Pontamon作

好手36桂 9手

「たった9手で詰まされたよ」

「どんな将棋だった？」

「36桂の着手が好手だね」

(条件)

- ・9手で詰み
- ・36桂の着手があった

<<詰将棋メモ 第126回出題 126-1>

76歩 34歩 22角成 42玉 21馬 33玉 36桂 42銀 22角 まで 9手  
正解者：19名

## 推17 2020/3 ミニペロ作

三捨利警部の推理・桂にまつわる10手詰 10手

「警部、10手詰の事件が発生しました。被害者は最初から逃げようとしたようです」

「凶器は何かね？」

「とどめは桂のようです。4手目・6手目にも使われていますね」

「久々なんだから、もっと証拠集めてよ」

「8手目は、桂の頭に痕跡がありますね」

「成る手もなしか。これは難事件だな。久々なんだから、もう少し簡単な事件にしてほしいよ」

(条件)

- ・10手詰
- ・初手は玉
- ・4手目も6手目も10手目も桂
- ・8手目は桂頭
- ・成る手なし

<<詰将棋メモ 第126回出題 126-2>>

68玉 74歩 76歩 73桂 33角不成 同桂 77玉 34角 66玉 25桂 まで 10手

正解者：18名

## 推18 2020/3 緑陰作

ソロ目のマス 12手×2

「2局とも12手目に持ち駒の角を打たず、盤上の駒移動で駒を取る2度目の王手で詰ませてたよ」

「どんな将棋だったの？」

「共通点はやっぱり後手が最初と最後の手以外をソロ目のマスへ指してた点だね。

それと11手目が6筋の手で駒成と金の手がなかった点かな」

「ソロ目のマスって1ーや8八のような筋と段の数が同じマスのことだね。じゃあ違う点は？」

「1局目は初手に5八飛と指してたけど2局目は3手目に指してたよ。詰めあがりも違った」

(条件)

- ・2局どちらも12手目に持ち駒の角を打たず、盤上の駒移動で駒を取る2度目の王手で詰んだ
- ・どちらも後手は最初と最後の手以外を筋と段の数が同じマスへ指した
- ・どちらも11手目が6筋の手で駒成と金の手がなかった
- ・1局目は初手に2局目は3手目に5八飛と指して詰めあがりも違った

<詰将棋メモ 第126回出題 126-3>

1局目

58飛 34歩 48銀 77角不成 68銀 88角不成 77桂 同角不成 同銀 55桂 68角 67桂不成 まで 12手

2局目

76歩 34歩 58飛 33桂 同角不成 同角 66桂 同角 56歩 55桂 68銀 47桂不成 まで 12手

両問正解者：15名、1問正解者：2名

## 推19 2020/4 Pontamon作

2手前と同じ棋譜 9手

「棋譜で駒種の後ろに付く「不成」とかは補助記号って言うのかな」

「何て言うのかな、で、どうしたの？」

「9手で詰めた棋譜で「不成」がひとつだけで他の補助記号は無かったんだ」

「特に珍しくは無いね」

「でも、補助記号を無視すると2手前と同じ棋譜になる手があったのは珍しいと思うよ」

(条件)

- ・ 9手で詰め
- ・ 棋譜で、駒種の後ろに付く補助記号は「不成」がひとつだけで他には無かった
- ・ 「不成」を無視すると、2手前と同じ棋譜になる手があった

<詰将棋メモ 第127回出題 127-1>

56歩 42金 55歩 54歩 同歩 53金 同歩不成 72金 52金 まで 9手

正解者：9名

## 推20 2020/4 緑衾作

国 11手

「9、11手目の連続王手で詰めだね」

「詰上がり図で後手玉の周囲8マスすべてに駒があったよ」

「6手前と同じ筋への手はなくて、4手目は金駒ではなかったね」

(条件)

- ・ 9、11手目の連続王手で詰め
- ・ 詰上がり図で後手玉の周囲8マスすべてに駒があった
- ・ 6手前と同じ筋への手はなかった
- ・ 4手目は金駒ではなかった

<詰将棋メモ 第127回出題 127-2>

96歩 32銀 97桂 62飛 85桂 42金 73桂不成 41銀 61桂成 52玉 51金 まで 11手  
正解者：14名

## 推21 2020/4 三日京作

### 4手前のアリバイ 12手

「8手目にいた地点に12手目に戻って詰ませることができるのだろうか」  
「できるね。レアケースだけど可能だよ。最後に成ればいい」  
「いや、成る手はないんだ。同一駒が同一地点に戻って初王手詰」  
「それだとちょっとやっかいかな」  
「金と銀の間に着手があったらしいけど、これは縛り条件かもしれない」  
「ヒントになるとも言えるね」  
「先手に駒を取る手はなかったね。また、先手は同じ筋に3連続で着手したね」

(条件)

- ・12手目の初王手で詰み
- ・8手目と12手目は、同一駒を同一地点に着手
- ・金と銀の間に着手があった ※
- ・成る手なし
- ・先手に駒を取る手はなかった
- ・先手は、同じ筋に3連続で着手した

※「2筋と7筋の間」や「22の角と88の角の間」のように場所が指定されていなくて、単に二つの駒の「間」なら、縦・横・斜めのいずれかの一直線の配置で、間に1マスだけがある配置になります。

したがって、金と銀の間へ着手した駒は両方の駒に接していることになります。

<詰将棋メモ 第127回出題 127-3>

26歩 34歩 25歩 44角 26飛 同角 48銀 39飛 68金 37飛不成 58金上 39飛不成  
まで 12手 正解者：13名

## 推22 2020/5 けいたん作

9筋に打った駒を動かして詰み 9手

「9筋に打った駒を動かして9手で詰みか」

「3手目と5手目は生の同じ駒の着手だったな」

「後手は2回玉を動かしたね」

(条件)

- ・ 9手で詰み
- ・ 最終手は9筋に打った駒を動かした
- ・ 3手目と5手目は生の同じ駒の着手だった
- ・ 後手は2回玉を動かした

<詰将棋メモ 第128回出題 128-1>

66歩 34歩 68飛 66角 同飛 62玉 96角 72玉 63角成 まで 9手

正解者：18名

## 推23 2020/5 Pontamon作

8手で負けない初手 10手

「8手で負けてばかりで悔しくて、研究したら8手では負けない初手を発見したよ」

「8手では負けない初手？初手で何を指しても7手詰め手順で詰むと思うけど…」

「その初手を指しても59地点の駒成りの10手で負けちゃった」

(条件)

- ・ 10手目に59への駒成で詰んだ
- ・ 初手は8手では負けない手

<詰将棋メモ 第128回出題 128-2>

66歩 34歩 65歩 77角不成 68金 同角不成 48玉 69金 38金 59角成 まで 10手

正解者：13名

## 推24 2020/5 ミニペロ作

11手目の初王手の両王手 11手

「両手でとどめとか、8本の手で尻を搔くとか、恐ろしい話だな」  
「違うよ。とどめは両王手、8手目は打った角の尻という意味だよ」  
「それなんの話？」  
「11手目の初王手の両王手で詰んだ推理将棋の話」

(条件)

- ・11手目の初王手の両王手で詰んだ
- ・8手目は打った角の尻

<詰将棋メモ 第128回出題 128-3>

46歩 34歩 45歩 44角 同歩 42玉 32角 33玉 76歩 24歩 43歩成 まで 11手  
正解者：18名

## 推25 2020/6 諏訪冬葉作

王手飛車は珍しい? 8手

「8手で勝ったんだって？」  
「うん。最終手は△39龍」  
「龍でとどめってかっこいいよね」  
「ちなみに玉は一步も動かなかった」  
「8手ならそういうこともあるよね」  
「さらに珍しいことに王手飛車取りの手がなかった」  
「・・・それって珍しいの？」

(条件)

- ・8手で詰んだ
- ・最終手は△39龍
- ・玉は動かなかった
- ・王手飛車取りの手はなかった

<詰将棋メモ 第129回出題 129-1>

76歩 32飛 33角不成 同飛 68飛 37飛成 58金右 39龍 まで 8手  
正解者：14名

## 推26 2020/6 NAO作

### 隅と端の攻防 10手

「さっきの将棋、10手目の初王手で詰んだって？」

「19地点の手より後に、1筋の手を指したよ」

「なるほど。隅と端の攻防で勝負が決した訳か」

(条件)

- ・ 8手で詰んだ10手目の初王手で詰んだ
- ・ 19地点への着手より後に1筋に着手した

<詰将棋メモ 第129回出題 129-2>

48玉 34歩 38玉 66角 56歩 39角不成 18香 19銀 16歩 28銀成 まで 10手

正解者：12名

## 推27 2020/6 ミニベロ作

### 誤解? 11手

「誤解したんだって？」

「そう、全部で5回ずつ、端の手と不成りがあったの」

「11手目の開き王手で詰んだやつだろ」

「そう、難しかったね」

「大丈夫。不正解でもおもちゃ箱の推理将棋は景品当るから」

「何か誤解しているみたい」

「ええっ、不正解だともらえないの」

「それも誤解だよ。そもそも僕は正解してるし」

(条件)

- ・ 11手目の開き王手で詰んだ
- ・ 端の手と不成りが5回ずつあった※

※端の手と不成りは、一つの手で重複している場合があります

<詰将棋メモ 第129回出題 129-3>

76歩 62玉 66角 72玉 93角不成 62銀 82角不成 97香不成 92飛 98香不成 93角不成 まで 11手 正解者：12名

## 推28 2020/7 Pontamon作

珍しい28銀 8手

「初手は7筋の普通の手だったのに、たった8手で詰まされたよ」

「8手とは早かったね。何か新手はあったのかな？」

「そうだね、28銀は珍しい手かな」

(条件)

- ・8手で詰み
- ・初手は7筋
- ・28銀があった

<詰将棋メモ 第130回出題 130-1>

78飛 34歩 58玉 77角不成 59金右 同角不成 28銀 48金 まで 8手

正解者：12名

## 推29 2020/7 けいたん作

56馬まで 10手

「56馬まで10手で詰みか」

「初手は6筋の着手だったな」

「不成はなかったね」

(条件)

- ・10手目の56馬で詰み
- ・初手は6筋
- ・不成なし

<詰将棋メモ 第130回出題 130-2>

68玉 34歩 76歩 88角成 56歩 45角 57玉 66馬 46玉 56馬 まで 10手

正解者：18名

### 推30 2020/7 ミニペロ作

三捨利警部の推理（4手前のアリバイ・オマージュ）12手

「警部、またまた4手前のアリバイ事件です。

8手目と12手目は、同一駒を同一地点に着手されています」

「またかね。もう4手前のアリバイは、

アリバイとして認められないと判例も出ているんだよ」

「ところが今度は、11手目に玉が動いているんです」

「なに！それは不思議だ。

それなら幻の13手目に、直前にいた地点に逃げられるはずだが・・・」

「当然成る手はありません。いったいどうなっているのでしょうか」

「もしかしたら、あの手を使ったのかもしれん」

三捨利警部は何か閃いたのでしょうか。

皆さんも一緒に、このカラクリを解いてくださいね。

(条件)

- ・駒成なく12手で詰み
- ・8手目と12手目は、同一駒を同一地点に着手
- ・11手目は、「玉」

<詰将棋メモ 第130回出題 130-3>

76歩 32飛 33角不成 同飛 68玉 37飛不成 33歩 38飛不成 77玉 33飛不成 88玉 38飛不成 まで 12手

正解者：5名

### 推31 2020/8 Pontamon作

98飛があった 8手

「たった8手で詰まされたよ」

「どんな将棋だった？」

「同種の大駒が同じ筋に居る局面があったし、98飛という手もあったよ」

(条件)

- 8手で詰み
- 98飛の着手があった (5手目▲98飛)
- 同じ筋に同種の大駒が居た (4手目△66同角、6手目△68角)

<詰将棋メモ 第131回出題 131-1>

76歩 34歩 66角 同角 98飛 68角 58玉 57角上成 まで 8手

正解者：15名

### 推32 2020/8 けいたん作

飛成があった 9手

「9手目の駒打ちで詰みか。これが初王手だったね」

「飛成があったな」

(条件)

- 9手目の駒打ちの初王手で詰み
- 飛成があった

<詰将棋メモ 第131回出題 131-2>

76歩 42飛 33角成 32金 43馬 41玉 61馬 47飛成 52金 まで 9手

正解者：12名

### 推33 2020/8 Pontamon作

1文字追加された棋譜 10手

「10手目の8段目着手で詰めた」

「最終手は、同じ地点への同じ駒で着手した後手の1回目の手の棋譜の最後に1文字追加された手だったね」

(条件)

- 10手で詰み
- 最終手は8段目の同じ地点への同じ駒での後手の2回目の着手
- 10手目の棋譜は、1回目着手の棋譜の最後に1文字追加されていた

<詰将棋メモ 第131回出題 131-3>

76歩 34歩 77角 同角成 58玉 68角 59金左 79角不成 48金左 68角成 まで 10手  
正解者：13名

### 推34 2020/9 Pontamon作

攻めにも逃げにも遠い金 9手

「9手で詰んだ対局の話聞いたんだけど、手順がよくわからないんだ」

「どんな対局だったって？」

「34金の着手があったらしいけど、指したのは先手なのか後手なのか聞いてなくて…」

(条件)

- 9手で詰み
- 34金の着手があった

<詰将棋メモ 第132回出題 132-1>

76歩 32飛 33角成 42金 32馬 33金 42飛 34金 41馬 まで 9手  
正解者：16名

### 推35 2020/9 けいたん作

居角なの？ 9手

「9手で詰みか。どんな将棋だったの？」  
「22への着手で詰めた88の角は打った駒ではないんだよね」  
「ほんと？」

(条件)

- ・9手で詰み
- ・22への着手で詰めた88の角は打った駒ではない

<詰将棋メモ 第132回出題 132-2>

76歩 34歩 22角不成 42玉 88角不成 22銀 31角 32玉 22角上成 まで 9手  
正解者：15名

### 推36 2020/9 ミニペロ作

金頭にいた角 9手

「隣の将棋だけど、角が最終9手目に不成りと動いて詰んだね」  
「それ、さっき金頭にいた角だよ」  
「後手の着手にも問題あるね。駒ランク下からしか指さないんだから」  
「金銀は動くことも取られることもなかったね」  
「うん、釘付けだったね。財布の金はすぐに出て行くけどね」

(条件)

- ・9手詰
- ・金頭にいたことがある角が、最終手で不成りと動いた
- ・後手は駒ランク下から着手
- ・金銀釘付け

※駒ランクは下から順に、歩、香、桂、銀、金、と、成香、成桂、成銀、角、飛、馬、龍、玉とします。

<詰将棋メモ 第132回出題 132-3>

76歩 34歩 22角成 33桂 68角 52飛 77角 42玉 33角不成 まで 9手  
正解者：14名

## 推37 2020/9 NAO作

高飛車くん 9手

「見たかい。俺の5段飛車」

「得意の高飛車戦法だね。たったの9手で詰みか。5段目の飛車より後の4筋の角が勝負を分けたね」

(条件)

- 9手で詰んだ
- 5段目の飛の手より後に4筋の角の手を指した

<詰将棋メモ 第132回出題 132-4>

76歩 42飛 33角不成 52金左 42角不成 41玉 35飛 44角 31飛成 まで 9手  
正解者：12名

## 推37 2020/9 ぬ作

何筋の歩成？ 9手

「この歩を成る手で9手で詰みだ」

「(6筋の駒を指さして)この駒を4手目に4筋に動かしたのがまずかったのかなあ？」

(条件)

- 9手目の歩成で詰み
- 4手目に4筋に着手した(現実の将棋でいう
- ところの物理的な)駒が終局時に6筋にいた

<詰将棋メモ 第132回出題 132-5>

46歩 34歩 45歩 44角 同歩 42玉 65角 51金右 43歩成 まで 9手  
正解者：14名

## 推38 2020/9 渡辺秀行作

嘘吐き94問題

9手

- ・ 9手で詰み
- ・ 以下のうち3つが正しく1つが嘘

2手目62飛

3手目33角生

6手目42玉

9手目同角成

※嘘の条件を解答するのではなく、嘘条件以外の3つの条件を満たす手順を解答してください。

<詰将棋メモ 第132回出題 132-6>

76歩 62飛 33角不成 42金 同角不成 52玉 41金 51金 同角成 まで 9手

正解者：15名

## 推38 2020/10 けいたん作

全手順奇数筋

8手

「8手で詰みか」

「初手は金の着手だったね」

「全手順奇数筋の着手だったな」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 8手で詰み
- ・ 初手は金の着手
- ・ 全手順奇数筋の着手

<詰将棋メモ 第133回出題 133-1>

76歩 62飛 33角不成 42金 同角不成 52玉 41金 51金 同角成 まで 9手

正解者：15名

## 推39 2020/10 ミニペロ作

三つの奇数筋 9手

「三つの奇数筋にだけ着手して、9手で詰めたよ」  
「それ知ってる。たしか玉が上がったり下がったりするやつ」  
「それとは全然関係ない。それに今回は成る手もないよ」  
「2手目は2段目で間違いないよね」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- 9手詰
- 着手は三つの奇数筋だけ
- 2手目は2段目
- 成る手なし

<詰将棋メモ 第133回出題 133-2>

96歩 52玉 97角 34歩 53角不成 33角 31角不成 51角 53銀 まで 9手  
正解者：12名

## 推40 2020/10 Pontamon作

都詰め 11手

「成駒を動かさないで、後手の都（55地点）の玉を11手で詰めたらしいね」  
「王手は、全て同じ駒種の奇数筋着手だったよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・11手で都詰め（55の後手玉が詰んだ）
- ・王手は、全て同じ駒種の奇数筋着手
- ・成駒着手なし

<詰将棋メモ 第133回出題 133-3>

76歩 34歩 22角不成 42玉 31角不成 33玉 54銀 44玉 53角成 55玉 77角 まで 11手 正解者：11名

## 推41 2020/11 Pontamon作

角成では詰まない 9手

「あっちの対局で、先手は3種4枚の後手駒が利いている玉腹へ着手したってね」  
「9手で詰んだけど、角成では詰まないから他の駒が成ったらしいよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・9手で詰み
- ・先手は3種4枚の後手駒が利いている玉腹へ着手した
- ・最終手は駒成だったが角成では詰まなかった

<詰将棋メモ 第134回出題 134-1>

46歩 34歩 45歩 44角 同歩 42玉 52角 51金左 43歩成 まで 9手  
正解者：8名

## 推42 2020/11 渡辺秀行作

3筋の歩突きまで 11手

「11手目3筋の歩突きまでで詰めたよ。33に角が成ることはなかったよ」

「最後の歩は成ったのかい？」

「いや、歩を成る場合は歩突きとは言わずに歩成と言うよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・11手で詰み
  - ・最終手は3筋の歩突きで、歩成ではない
- 角は33で成らなかった

<詰将棋メモ 第134回出題 134-2>

76歩 52玉 33角不成 44歩 22角成 43玉 14角 34玉 23馬 35玉 36歩 まで 11手 正解者：9名

## 推43 2020/11 ミニペロ作

金と金の間 12手

「この12手目で詰みだね」

「おお、金と金の間に着手とは、お見事でした」※

「珍しい終局図だね。成る手もなかったし」

「玉の隣に指した3手目がまずかったかな」

さて、どんな将棋だったのでしょうか。

景気のいい詰め上がりを見つけてくださいね！

※12手目の駒が 前後か左右に、金に挟まれている詰め上がり

(条件)

- ・12手で詰み
- ・最終手は、金と金の間
- ・3手目は、玉の隣
- ・成る手なし

<詰将棋メモ 第134回出題 134-3>

68玉 34歩 78銀 55角 36歩 28角不成 56歩 57飛 46歩 同角不成 79玉 59飛  
不成 まで 12手 正解者：9名